



# 高陽中学校区小・中学校 家庭学習の手引き より (一部抜粋)

## 家庭学習の大切なポイント

- 落ち着ける場所ですか。 決まった時刻にしていますか。
- 机の上を整頓していますか。 トイレを先にすませていますか。
- テレビを消していますか。 正しい姿勢で取り組んでいますか。
- 学用品の準備をしてから始めていますか。
- 筆記用具を正しく持ち、文字をていねいに書いていますか。
- 目標を具体的に決めていますか。(漢字を 字覚える,ワークを ページする など)
- 体全体を使って学習していますか。(書く・読む・聞く...目・手・口・耳を使って)
- 分からないことは聞いたり,調べたりしていますか。



これらのことが定着率アップにもつながります

## 家庭学習の時間と内容例



学 年	時 間	内 容 例
小学校 1年	20分以上	・ドリル(漢字・計算など) ・音読 ・日記(あのね帳) ・文うつし ・読書
2年	30分以上	
3年	40分以上	・ドリル(漢字・計算など) ・音読 ・日記 ・視写 ・社会や理科のまとめ ・新聞づくり ・ローマ字作文 ・読書 ・国語・漢字辞典を使って意味や言葉調べ
4年	50分以上	
5年	60分以上	・予習・復習 ・日記 ・ことわざ調べ ・短歌・俳句作り ・社会や理科のまとめ ・新聞づくり ・ドリル(漢字・計算など) ・読書 ・視写 ・新聞記事から
6年	70分以上	
中学校 1年 2年	1~2時間	・授業の予習・復習 ・テストに向けて(まとめ・練習)
3年	2~3時間	・授業の予習・復習 ・テストに向けて(まとめ・練習) ・進路に向けて3年間の総復習

**予習**  
教科書を読む,意味調べをする など

**復習**  
教科書を見直す,ノートを整理する,問題を解いてみる など

翌日の準備は,家庭学習後すぐに(学年や実態に応じて,保護者の方の確認も)

その他,詳細はお配りしている「高陽中学校区小・中学校区 家庭学習の手引き」保護者向け冊子・各学年児童向けプリントをご覧ください。